

弘前の

農業を支えている

農家の皆さんのための

支援事業を

まとめました。

お手に取って

ご覧ください。



1. 農産物等の生産体制の強化と市場拡大対策

(1) りんご関連

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
1	りんご園等改植事業① (改植・新植)	りんご等の果樹の改植・新植等を支援します。	P 4
2 拡充	りんご園等改植事業② (混植用苗木助成・新しい 省力樹形の研究)	りんごの混植・新しい省力樹形の研究を支援します。	P 4
3	果樹経営支援対策事業等【国】	りんご等の果樹の改植・新植、小規模園地整備等を支援します。	P 5
4	りんご防除機械等導入事業	スピードスプレーヤー等の導入を支援します。	P 5
5	りんご園防風網張替事業	防風網の張替えを支援します。	P 6
6	りんご樹雪害対策農道等除雪 事業	りんご樹の雪害対策等に必要となる農道等の除雪を支援します。	P 6

(2) りんご以外の農産物関連

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
7	水田活用の直接支払交付金【国】	水田における主食用米以外の作物の生産を支援します。	P 7
8	コメ新市場開拓等促進事業【国】	水田における輸出用米等の低コスト生産等の取組を支援します。	P 7
9	畑作物産地形成促進事業【国】	水田における麦・大豆等の低コスト生産等の取組を支援します。	P 8
10	畑地化促進事業【国】	水田における畑作物の本作化を支援します。	P 8
11	麦・大豆生産技術向上事業 【国】	麦・大豆の営農技術・機械の導入等による生産性向上等を支援します。	P 9
12	米粉需要創出促進事業	青森県産米の米粉を活用した新商品開発を支援します。	P 9
13	水稻・大豆省力化生産推進事業	水稻・大豆の航空防除経費等を支援します。	P 10
14	野菜・花き産地育成事業	省力化のための機械導入やパイプハウスの導入を支援します。	P 10
15	農作業省力化・効率化対策事業 (水田スマート農業推進タイプ)	水田におけるスマート農業機械の導入を支援します。	P 11
16	特産果樹産地育成・ブランド 確立事業	果樹複合経営等に向けた生産高度化施設の整備等を支援します。	P 11

(3) 品目横断関連

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
17	農作業省力化・効率化対策事業 (通常タイプ)	農業経営に必要な機械の導入や荷捌き場等の整備等を支援します。	P 12
18	農地利用効率化等支援交付金 【国】	担い手による農業用機械等の導入を支援します。	P 12
19	有機転換推進事業【国】	新たに有機農業を開始する農業者を支援します。	P 13
20	環境保全型農業直接支払交付金	減農薬など環境保全に効果の高い営農活動を支援します。	P 13

1. 農産物等の生産体制の強化と市場拡大対策（続き）

（４）セーフティーネット対策

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
21	収入保険制度加入促進対策事業	収入保険制度への新規加入を支援します。	P 14
22	果樹共済加入促進対策事業	果樹共済への新規加入を支援します。	P 14
23	収入減少影響緩和交付金【国】	米、麦、大豆等の収入減少時に補填します。	P 15

（５）有害鳥獣対策

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
24	有害鳥獣捕獲報奨金	サル及びクマの捕獲活動を支援します。	P 15
25	地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金	地域農業者とハンターの協働によるクマの駆除活動を支援します。	P 16
26 新規	侵入防止柵整備事業	農作物被害軽減のための侵入防止柵整備を支援します。	P 16
27	鳥獣害防止対策事業費補助金のうちハンターの育成・確保支援	ハンターの育成・確保の取組を支援します。	P 17
28	緩衝施設整備事業（森林環境推進事業費補助金）	農作物被害防止のための緩衝施設整備を支援します。	P 17

2. 担い手の育成・確保対策

（１）新規就農対策

①就農準備

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
29 拡充	ひろさきスタートアップ塾	りんご生産の基礎的な知識・技術を習得できる講座を開催します。	P 18
30	就農準備資金事業【国】	就農に向けた準備資金を支援します。	P 18
31	農業里親研修等推進事業	就農に向けた実践的な技術指導や地域定着をサポートします。	P 19
32	就農希望者等住居確保事業	里親実践研修を受講する就農希望者等の住居費を支援します。	P 19

②就農後

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
33	新規就農者育成事業【国】	就農直後に必要な機械・施設等の導入や経営資金を支援します。	P 20
34	雇用就農資金事業【国】	雇用就農による担い手の確保・育成を支援します。	P 20
35	雇用就農促進支援事業	雇用就農資金に上乗せ支援します！	P 21

2. 担い手の育成・確保対策（続き）

（2）農業経営力の強化対策

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
36	集落営農連携促進等事業【国】	集落営農組織の活性化に向けた取組を支援します。	P 21
37 拡充	持続可能な農業経営確立事業	研修会の開催や農業簿記ソフトの導入等を支援します。	P 22
38	地域資源活用価値創出推進事業【国】	6次産業化など、農山漁村発イノベーションを支援します。	P 22

（3）補助労働力の安定確保対策

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
39	1日農業バイトアプリdayworkの運用について	管内農協と連携し、1日農業バイトアプリ「daywork」を運用しています。	P 23
40 拡充	農業労働力雇用環境整備事業	補助労働力の確保のためのトイレの設置を支援します。	P 23
41	農福連携促進事業	農福連携への新規参入や工夫の見える化を後押しします。	P 24

3. 農地の保全・活用、基盤整備対策

No.	事業名	ひとくち概要	詳細
42 拡充	遊休農地再生事業	農地の集約化等に必要な遊休農地の再生を支援します。	P 24
43	りんご放任園解消対策事業	放任園の伐採処理等を支援します。	P 25
44	多面的機能支払交付金	地域の共同による農地の維持や農道等の簡易な補修等を支援します。	P 25
45	中山間地域等直接支払交付金	中山間地域における農道や水路等の管理等を支援します。	P 26
46	土地改良事業	国事業の対象とならない農道や水路等の整備を支援します。	P 26

『ひろさき農業メールマガジン』をご活用ください！

弘前市公式LINEまたはメールで受け取れます！

登録無料



市ホームページ

農業情報に特化したタイムリーな情報を皆さんにお届けします。

＜主な配信内容＞

- ①補助事業の公募情報
- ②各種イベント情報 等

ひろさき農業メールマガジン



りんご等の果樹の改植・新植等を支援します！

No. 1	りんご園等改植事業①（改植・新植）																
事業概要	優良品種等の導入、生産性向上に向けた園地への転換、農業経営の安定化に向けた複合経営への転換等を図るため、りんご等の果樹の改植・新植、未収益期間に係る栽培管理経費を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/kaishokujigyo.html  二次元コード	令和7年度 予算額	2,050万円														
交付対象者	市内に住所又は本店を有する 農業者又は農地所有適格法人	補助率等	<table><tr><th rowspan="2">品目・栽培方法</th><th colspan="2">10a当たり単価等（いずれも以内）</th></tr><tr><th>改植・新植</th><th>未収益※</th></tr><tr><td>りんご丸葉（振興品種を除く）・ その他果樹</td><td>80,000円</td><td>100,000円</td></tr><tr><td>りんごわい化（振興品種を除く）</td><td>160,000円</td><td></td></tr><tr><td>省力樹形 （超高密植・V字ジョイント等）</td><td>国補助金額の1/2 （上限10a・1回限り）</td><td>—</td></tr></table> ※植栽後4年間分を一括交付します。	品目・栽培方法	10a当たり単価等（いずれも以内）		改植・新植	未収益※	りんご丸葉（振興品種を除く）・ その他果樹	80,000円	100,000円	りんごわい化（振興品種を除く）	160,000円		省力樹形 （超高密植・V字ジョイント等）	国補助金額の1/2 （上限10a・1回限り）	—
品目・栽培方法	10a当たり単価等（いずれも以内）																
	改植・新植	未収益※															
りんご丸葉（振興品種を除く）・ その他果樹	80,000円	100,000円															
りんごわい化（振興品種を除く）	160,000円																
省力樹形 （超高密植・V字ジョイント等）	国補助金額の1/2 （上限10a・1回限り）	—															
募集期間	例年2月頃に翌年度の要望調査を実施。 予算の範囲内で随時受付。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 TEL 40-7105														

りんごの混植・新しい省力樹形の研究を支援します！

No. 2	りんご園等改植事業②（混植用苗木助成・新しい省力樹形の研究）			拡充
事業概要	昨年のカラマツ被害やマメコバチの減少を受け、混植により受粉しやすい園地環境を整え、りんご開花期の結実及び生産量の維持・確保に繋げるために授粉樹及び混植用苗木の導入経費を支援するほか、慣行の高密植栽培における課題の解決や、更なる省力化・効率化になりうる新たな栽培方法の可能性等を探るため、導入経費の一部を補助します。 <市のHP>※令和7年4月上旬に公開予定 https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/kaisyokuzigyo_newmenu2025-0214.html	 二次元コード	令和7年度 予算額 2,050万円 （改植事業の 予算の範囲内 で実施）	
交付対象者	市内に住所又は本店を有する 農業者又は農地所有適格法人	補助率等	【混植】：実支出額の1/3以内 （上限700円/本・120本/人） 【省力樹形】：実支出額の1/2以内 （上限50万円）	
募集期間	混植：随時受付。 省力樹形（公募）：令和7年4月7日～ 4月18日 予算の範囲内で受付。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 TEL 40-7105	

りんご等の果樹の改植・新植、小規模園地整備等を支援します！

No. 3		果樹経営支援対策事業等【国事業】																													
事業概要	産地ごとに定めた「果樹産地構造改革計画」を実現するため、優良品種等への改植・新植、省力樹形の導入、未収益期間に係る栽培管理経費、小規模園地整備、用水・かん水施設の整備、防風網の新設、放任園の発生防止、廃園等を支援します。 <国のHP> https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/attach/pdf/index-62.pdf  二次元コード	令和7年度 予算額 (国)	53億円 の内数																												
交付対象者	果樹産地構造改革計画で定める担い手、農業協同組合（JA）等	補助率等	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">主な品目・栽培方法</th><th colspan="3">10a当たり単価等</th></tr><tr><th>改植</th><th>新植</th><th>未収益</th></tr><tr><td rowspan="2">慣行栽培</td><td>りんご丸葉・ その他果樹</td><td>170,000円</td><td>150,000円</td><td rowspan="4">220,000円</td></tr><tr><td>りんごわい化等</td><td>330,000円</td><td>320,000円</td></tr><tr><td rowspan="2">省力樹形</td><td>超高密植・ V字ジョイント</td><td>730,000円</td><td>710,000円</td></tr><tr><td>青森型超高密植 栽培・定額単価 設定がない栽培 方法</td><td>1/2以内</td><td>1/2以内</td></tr><tr><td colspan="5">②その他 1/2等</td></tr></table>	主な品目・栽培方法		10a当たり単価等			改植	新植	未収益	慣行栽培	りんご丸葉・ その他果樹	170,000円	150,000円	220,000円	りんごわい化等	330,000円	320,000円	省力樹形	超高密植・ V字ジョイント	730,000円	710,000円	青森型超高密植 栽培・定額単価 設定がない栽培 方法	1/2以内	1/2以内	②その他 1/2等				
主な品目・栽培方法		10a当たり単価等																													
		改植	新植	未収益																											
慣行栽培	りんご丸葉・ その他果樹	170,000円	150,000円	220,000円																											
	りんごわい化等	330,000円	320,000円																												
省力樹形	超高密植・ V字ジョイント	730,000円	710,000円																												
	青森型超高密植 栽培・定額単価 設定がない栽培 方法	1/2以内	1/2以内																												
②その他 1/2等																															
募集期間	例年3～5月頃等に翌年度植栽の公募を実施。詳細はお問い合わせください。 JA組合員の場合は各JA、 その他の方は市役所で受付します。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 JAつがる弘前 農業振興課 JA相馬村 農業振興課兼審査課 JA津軽みらい石川グリーンセンター TEL 40-7105 TEL 82-1090 TEL 84-3215 TEL 92-3311																												

スピードスプレー等の導入を支援します！

No. 4	りんご防除機械等導入事業		
事業概要	りんご防除作業の効率化と生産体制の強化を図るため、スピードスプレー、貯水槽、揚水・配水用機械・器具を導入する経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/2022-0217-1623-37.html  二次元コード	令和7年度 予算額	1,360万円
交付対象者	市内に住所を有する3戸以上の農業者等で組織する団体	補助率等	①申請時点で収入保険又は果樹共済に全員が加入している団体 20%以内（上限額170万円/台） ②上記以外の団体 20%以内（上限額120万円/台）
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 TEL 40-7105

防風網の張替えを支援します！

No. 5	りんご園防風網張替事業		
事業概要	風害からりんご園を守るため、防風網の張替えに要する経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/bouhumou.html  二次元コード	令和7年度 予算額	450万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有し、 令和7年産収入保険又は果樹共済 総合方式に加入している 又は令和8年産での加入を確約する 農業者又は農地所有適格法人	補助率等	対象経費の1/3以内 (上限額：18万円)
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時 受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 TEL 40-7105

りんご樹の雪害対策等に必要となる農道等の除雪を支援します！

No. 6	りんご樹雪害対策農道等除雪事業		
事業概要	りんご樹の雪害対策や剪定作業の進捗を図るため、農道等の除雪を行う団体等に対して、その活動に係る経費の一部を補助します。	令和7年度 予算額	200万円
交付対象者	市内のりんご園で耕作する ①農業者又は農業法人 ②農業者等で組織する団体 ③市内に本店又は支店を有する農業協同組合	補助率等	次のいずれか少ない額の1/2以内 ①1km当たりの除雪単価を乗じて得た金額 ②対象経費の実支出額の合計額 <参考>（令和6年度除雪単価） ・普通除雪 17,900円/km ・拡幅除雪 25,480円/km
募集期間	令和7年11月下旬頃から随時受付予定。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 農村整備係 TEL 40-2955

水田における主食用米以外の作物の生産を支援します！

No. 7		水田活用の直接支払交付金【国事業】									
事業概要	需要に応じた生産・販売及び水田の有効利用を図るため、水田を活用して、麦・大豆、加工用米、飼料用米等を生産する取組や、「水田収益力強化ビジョン」に基づく魅力的な産地づくりに向けた取組を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2022-0414-1553-36.html	 二次元コード	令和7年度 予算額 (国) 2,870億円 の内数								
交付対象者	交付対象水田において、販売目的で対象作物を生産する販売農家又は集落営農組織 ※たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外。 ※令和4年～令和8年において、一度も水稲作付もしくは1ヶ月以上の湛水管理をしておらず、令和7年、8年において連作障害を回避する取組をしていない農地は、令和9年度以降は交付対象外。	補助率等	<主な支援内容> ①戦略作物助成 <table><tr><td>主な対象作物</td><td>10a当たり単価</td></tr><tr><td>麦・大豆等</td><td>35,000円</td></tr><tr><td>加工用米</td><td>20,000円</td></tr><tr><td>飼料用米等</td><td>収量に応じ、55,000～105,000円</td></tr></table> ※飼料用米の一般品種（主食用米品種）については、55,000～85,000円。 ②産地交付金 県からの資金枠の範囲内で地域協議会で設定した単価で支援	主な対象作物	10a当たり単価	麦・大豆等	35,000円	加工用米	20,000円	飼料用米等	収量に応じ、55,000～105,000円
主な対象作物	10a当たり単価										
麦・大豆等	35,000円										
加工用米	20,000円										
飼料用米等	収量に応じ、55,000～105,000円										
募集期間	令和7年6月30日まで。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 Tel 40-0504								

水田における輸出用米等の低コスト生産等の取組を支援します！

No. 8		コメ新市場開拓等促進事業【国事業】									
事業概要	需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結び付きの下、新市場開拓用米（輸出用米等）や加工用米等の低コスト生産等に取り組む生産者を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r7_hata_kome.html <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/renovation.html	 ①二次元コード  ②二次元コード	令和7年度 予算額 （国） 110億円								
交付対象者	交付対象水田において、販売目的で対象作物を生産する販売農家又は集落営農組織 ※たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外。	補助率等	対象作物ごとの低コスト生産等の取組面積に応じて一定額を交付 <table><tr><td>対象作物（令和6年産 基幹作）</td><td>10a当たり単価</td></tr><tr><td>新市場開拓用米（輸出用米等）</td><td>40,000円</td></tr><tr><td>加工用米</td><td>30,000円</td></tr><tr><td>米粉用米（パン・めん用の専用品種）</td><td>90,000円</td></tr></table>	対象作物（令和6年産 基幹作）	10a当たり単価	新市場開拓用米（輸出用米等）	40,000円	加工用米	30,000円	米粉用米（パン・めん用の専用品種）	90,000円
対象作物（令和6年産 基幹作）	10a当たり単価										
新市場開拓用米（輸出用米等）	40,000円										
加工用米	30,000円										
米粉用米（パン・めん用の専用品種）	90,000円										
募集期間	令和7年3月21日まで。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504								

水田における麦・大豆等の低コスト生産等の取組を支援します！

No. 9 畑作物産地形成促進事業【国事業】									
事業概要	水田農業を需要拡大が期待される畑作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結び付きの下、麦・大豆等の低コスト生産等に取り組む生産者を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r7_hata_kome.html <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/renovation.html	 ①二次元コード  ②二次元コード	令和7年度 (令和6年度補正) 予算額 (国) 160億円						
交付対象者	交付対象水田において、販売目的で対象作物を生産する販売農家又は集落営農組織 ※たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外。	補助率等	対象作物ごとの低コスト生産等の取組面積に応じて一定額を交付 <table><tr><td>対象作物（令和6年度 基幹作）</td><td>10a当たり単価</td></tr><tr><td>麦※・大豆※、高収益作物（野菜等）※ 子実用とうもろこし</td><td>40,000円</td></tr><tr><td>【加算】 令和7年度に畑地化に取り組む場合</td><td>5,000円</td></tr></table> ※加工用等の用途指定等があります。	対象作物（令和6年度 基幹作）	10a当たり単価	麦※・大豆※、高収益作物（野菜等）※ 子実用とうもろこし	40,000円	【加算】 令和7年度に畑地化に取り組む場合	5,000円
対象作物（令和6年度 基幹作）	10a当たり単価								
麦※・大豆※、高収益作物（野菜等）※ 子実用とうもろこし	40,000円								
【加算】 令和7年度に畑地化に取り組む場合	5,000円								
募集期間	令和7年度は受付終了。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504						

水田における畑作物の本作化を支援します！

No. 10 畑地化促進事業【国事業】												
事業概要	水田を畑地化して畑作物の本作化に取り組む生産者に対して支援を行うとともに、関係者間での調整や畑地化に伴う費用負担（土地改良区の地区除外決済金等）等に要する経費を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r4hosei.hatatika.html <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/hatachikasokushin.html  ①二次元コード  ②二次元コード	令和7年度 (令和6年度補正) 予算額 (国)	450億円									
交付対象者	交付対象水田において、販売目的で対象作物を生産する販売農家又は集落営農組織 ※たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外。	補助率等	<table><tr><th>対象作物（令和6年度）</th><th>畑地化支援 10a当たり単価</th><th>定着促進支援 10a当たり単価</th></tr><tr><td>ア. 高収益作物 （野菜、果樹、花き等）</td><td>105,000円</td><td>100,000円（150,000円※） 一括または分割5回 ※加工・業務用野菜等の場合</td></tr><tr><td>イ. 畑作物 （麦、大豆、飼料作物（牧草等）、 子実用とうもろこし、そば等）</td><td>105,000円</td><td>100,000円 一括または分割5回</td></tr></table> 土地改良区決済金等支援は定額（上限25万円/10a）	対象作物（令和6年度）	畑地化支援 10a当たり単価	定着促進支援 10a当たり単価	ア. 高収益作物 （野菜、果樹、花き等）	105,000円	100,000円（150,000円※） 一括または分割5回 ※加工・業務用野菜等の場合	イ. 畑作物 （麦、大豆、飼料作物（牧草等）、 子実用とうもろこし、そば等）	105,000円	100,000円 一括または分割5回
対象作物（令和6年度）	畑地化支援 10a当たり単価	定着促進支援 10a当たり単価										
ア. 高収益作物 （野菜、果樹、花き等）	105,000円	100,000円（150,000円※） 一括または分割5回 ※加工・業務用野菜等の場合										
イ. 畑作物 （麦、大豆、飼料作物（牧草等）、 子実用とうもろこし、そば等）	105,000円	100,000円 一括または分割5回										
募集期間	令和7年度の追加要望：3月28日まで。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504									

8

麦・大豆の営農技術・機械の導入等による生産性向上等を支援します！

No. 11 麦・大豆生産技術向上事業【国事業】			
事業概要	産地と実需が連携して行う麦・大豆の国産化を推進するため、ブロックローテーションや営農技術・機械の導入等による生産性向上や増産を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/mugimame_kokusanka_r6.html <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/r04hosei_mugidaizu.html	 ①二次元コード  ②二次元コード	令和7年度 予算額 (国) 0.35億円 の内数 令和6年度 補正予算額 (国) 50.08億円 の内数
交付対象者	販売目的で対象作物を生産する販売農家又は集落営農組織 ※たん水設備（畦畔等）や用水路等を有しない農地は交付対象外。	補助率等	①話し合い等を通じた生産性向上の推進経費 ・50ha未満：100万円以内 ・50～150ha未満：200万円以内 ・150ha以上：300万円以内 ②新たな営農技術等の導入 10,000円/10a（大豆極多収品種を導入する場合は20,000円/10a）以内 ③機械・施設の導入 1/2以内（50万円～5,000万円の機械・施設のみ）
募集期間	令和7年度は受付終了。相談随時受付中。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

青森県産米の米粉を活用した新商品開発を支援します！

No. 12 米粉需要創出促進事業			
事業概要	青森県産米粉を活用した新商品開発に係る経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/komekokatsuyo_R5.html	 二次元コード	令和7年度 予算額 75万円
交付対象者	市内に店舗又は主たる事務所を有する法人又は個人	補助率等	対象経費の1/2以内 (上限額：25万円) 補助対象経費 ・米粉商品を開発するための費用（原材料費、原料加工費） ・開発した商品の周知等を目的とした広報資料の作成費用（印刷製本費）
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

水稻・大豆の航空防除経費等を支援します！

No. 13	水稻・大豆省力化生産推進事業		
事業概要	水稻や大豆の生産の省力化等を図るため、無人ヘリコプター、農業用ドローンによる一斉防除に係る経費の一部を補助します。	令和7年度 予算額	407万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有する次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体 ※水稻生産実施計画書兼経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書を提出する必要があります。 ※1回あたりの農薬散布面積は10ha以上である必要があります。	補助率	無人ヘリコプター、農業用ドローン使用料の15%以内 (防除回数は水稻2回、大豆1回まで) ※上限額を設定予定。
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

省力化のための機械導入やパイプハウスの導入を支援します！

No. 14	野菜・花き産地育成事業		
事業概要	野菜・花き※1生産の省力化や高品質化等を図るため、必要となる機械・設備※2、パイプハウスや附帯設備等の導入を支援します。 ※1 指定産地・特定産地の野菜、県花き振興方策の重要品目・地域振興品目、冬の農業の推進品目、加工・業務用野菜 ※2 労働時間の削減、規模拡大、コスト低減等に向けた植付機、収穫機、管理機、ハウス自動開閉装置、自動かん水装置等 ＜市のHP＞ https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/yasaikaki_sanchiikusei.html	令和7年度 予算額	100万円
交付対象者	市内に住所又は本店若しくは支店を有する次のいずれかの方 ①認定農業者・認定新規就農者 ②農業法人 ③営農集団 ④農業協同組合 ※既に施設栽培に取り組んでいる場合、産地化と規模拡大に取り組む計画を有する3経営体以上の集団であること等	補助率等	対象経費の1/4以内
募集期間	例年8月頃に翌年度の要望調査を実施。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504



二次元コード

水田におけるスマート農業機械の導入を支援します！

No. 15	農作業省力化・効率化対策事業（水田スマート農業推進タイプ）		
事業概要	水田農業における生産性の向上を図るため、自動操舵システム、自動飛行ドローン、直進アシスト機能付き田植え機、水管理システムの導入に係る経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/suidensmart.html	令和7年度 予算額	750万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有する次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体 ※水稻生産実施計画書兼経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書を提出する必要があります。	補助率等	対象経費の1/2以内 上限額：100万円
募集期間	令和7年7月以降に募集開始予定。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

果樹複合経営等に向けた生産高度化施設の整備等を支援します！

No. 16	特産果樹産地育成・ブランド確立事業		
事業概要	りんご経営等の特産果樹を組み入れた果樹複合経営等を推進するため、特産果樹の栽培に係る以下の経費の一部を補助します。 (1)導入型：新植の際の苗木や支柱、樹棚の導入。 (2)生産性向上型：雨よけハウスや簡易選果機の導入。 (3)品質向上型：低コスト簡易型ハウスや被覆資材巻上機※の導入。 ※おうとう雨よけハウスへの後付けに限る。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2022-0414-1408-37.html	令和7年度 予算額	161.6万円
交付対象者	市内に住所を有する ①認定農業者 ②認定新規就農者 ※ただし、果樹産地構造改革計画が策定されている産地で、当該計画に担い手として位置づけられていること。	補助率等	(1) : 対象経費の1/4以内 (2)・(3) : 対象経費の1/3以内
募集期間	例年8月頃に翌年度の要望調査を実施。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 企画推進係 TEL 40-0482

農業経営に必要な機械の導入や荷捌き場等の整備等を支援します！

No. 17	農作業省力化・効率化対策事業（通常タイプ）		
事業概要	農業経営の改善・発展を図るため、以下の経費の一部を補助します。 (1)農業機械導入：農業経営に要する機械の導入。 (2)農業用ハウス整備：農業用ハウスの整備。 (3)集出荷環境整備：荷捌き場や作業道の整備に係るほ場のコンクリート化等。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/syouryokuka.html	令和7年度 予算額	2,114万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有する次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体 【優遇措置】 認定新規就農者、又は一定の要件を満たして遊休農地を解消した者、もしくは解消予定の者については、補助率・上限額を引き上げ、優先枠を設定	補助率等	対象経費の1/3以内 上限額：(1)・(2)の支援 50万円 (3)の支援 23万円 【優遇措置】 対象経費の1/2以内 上限額：(1)・(2)の支援 100万円 (3)の支援 40万円
募集期間	令和7年3月21日～4月11日 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農地支援係 TEL 40-0656

担い手による農業用機械等の導入を支援します！

No. 18	農地利用効率化等支援交付金【国事業】		
事業概要	地域計画の早期実現に向けて、地域の中核となる担い手が経営改善に取り組む等の場合に必要な農業用機械・施設の導入を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/nouchiriyokouritsuka.html	令和7年度 予算額	1,500万円
交付対象者	地域計画のうち目標地図に位置付けられた者 (認定農業者、認定就農者、集落営農組織、市町村基本構想に示す目標所得水準を達成している農業者及び市町村が認める者をいい、目標地図に位置付けられることが確実であると市町村が認める者を含む。)	補助率等	融資残のうち事業費の30%以内 等 (上限額：300万円又は600万円)
募集期間	令和7年1月31日～2月21日 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農地支援係 TEL 40-0656

新たに有機農業を開始する農業者を支援します！

No. 19 有機転換推進事業【国事業】			
事業概要	有機農業に取り組む農業者の経営の安定化を図りつつ、持続的に有機農業を行うための取組を後押しするため、有機農業への転換初年度取組を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/ <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/yuukitenkan.html		令和7年度 予算額 80万円
 ①二次元コード  ②二次元コード			
交付対象者	有機農業に取り組む新規就農者または慣行栽培から有機農業に転換する農業者 ※既に有機農業を実践している農業者が、同一品目で面積を拡大した場合は本事業の対象となりません。	補助率等	慣行栽培から有機農業へ転換する面積に応じて一定額を交付。 交付額：2万円/10a以内 ※事業実施年度の2年後に、有機農業に取り組む面積を維持または拡大している必要があります。
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

減農薬など環境保全に効果の高い営農活動を支援します！

No. 20		環境保全型農業直接支払交付金																										
事業概要	農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培より原則5割以上低減させる取組と併せて行う各種取組を支援します。 <①国のHP> https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou_chokubarai/mainp.html <②市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/kankyouhozen_nougyou.html  ①二次元コード  ②二次元コード	令和7年度 予算額	658.9万円																									
交付対象者	農業者等の組織する団体等 ①主作物について販売することを目的に生産を行っていること ②環境負荷低減のコンプライアンスを実施していること 等	補助率等	取組内容に応じて面積あたり一定額を追加 <table><tr><th colspan="2">主な取組</th><th>10aあたり単価</th></tr><tr><td rowspan="3">有機農業</td><td>そば等雑穀、飼料作物</td><td>3,000円</td></tr><tr><td>上記以外</td><td>14,000円</td></tr><tr><td colspan="2">炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り、2,000円を加算</td></tr><tr><td rowspan="5">5割以上低減の取組</td><td colspan="2">堆肥の施用</td><td>3,600円</td></tr><tr><td colspan="2">緑肥の施用</td><td>5,000円</td></tr><tr><td rowspan="2">総合防除</td><td>そば等雑穀、飼料作物</td><td>2,000円</td></tr><tr><td>上記以外</td><td>4,000円</td></tr><tr><td colspan="2">炭の投入</td><td>5,000円</td></tr></table>	主な取組		10aあたり単価	有機農業	そば等雑穀、飼料作物	3,000円	上記以外	14,000円	炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り、2,000円を加算		5割以上低減の取組	堆肥の施用		3,600円	緑肥の施用		5,000円	総合防除	そば等雑穀、飼料作物	2,000円	上記以外	4,000円	炭の投入		5,000円
主な取組		10aあたり単価																										
有機農業	そば等雑穀、飼料作物	3,000円																										
	上記以外	14,000円																										
	炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り、2,000円を加算																											
5割以上低減の取組	堆肥の施用		3,600円																									
	緑肥の施用		5,000円																									
	総合防除	そば等雑穀、飼料作物	2,000円																									
		上記以外	4,000円																									
	炭の投入		5,000円																									
募集期間	令和7年6月30日まで。 ※新規に取組を希望される場合は、取組実施前年度のうちにお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 Tel 40-0504																									

収入保険制度への新規加入を支援します！

No. 21		収入保険制度加入促進対策事業	
事業概要	自然災害や価格低下など、あらゆるリスクによる収入減少を補填する収入保険制度への加入を促進するため、新規で加入する方の掛捨て保険料の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/syuhoho_2025.html  二次元コード	令和7年度 予算額	585万円
交付対象者	令和8年産の収入保険に加入し、市内に住所又は本店を有する農業者又は農業法人	補助率等	対象経費※の30%以内 ※新規加入者が負担する掛捨て保険料
募集期間	令和7年12月末まで。 ※青森県農業共済組合に委任通知書を提出していただきます。	問合せ先	弘前市農林部農政課 地域経営係 TEL 40-7102

果樹共済への新規加入を支援します！

No. 22		果樹共済加入促進対策事業	
事業概要	自然災害等での減収を補填する果樹共済への加入を促進するため、果樹共済（りんご）総合方式又は全相殺方式への新規加入者が負担する掛金の一部を助成する取組を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/kazyukyousai.html  二次元コード		令和7年度 予算額 38.4万円
交付対象者	令和8年産の果樹共済に加入し、市内に住所又は本店を有する農業者又は農業法人	補助率等	対象経費※の30%以内 ※新規加入者が負担する共済掛金
募集期間	総合一般方式・全相殺方式：例年5月上旬～7月上旬 総合短縮方式：例年12月～3月下旬 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 Tel 40-7105

米、麦、大豆等の収入減少時に補填します！

No. 23 収入減少影響緩和交付金【国事業】			
事業概要	積立金を納付しておくことで、米、麦、大豆等の当年産収入額が、過去の平均収入を下回った場合に、その差額の9割を補填します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/narashitaisaku.html  二次元コード	令和7年度 所要額 (国)	446億円 の内数
交付対象者	市内に住所又は事務所を有し、申請時点で「出荷・販売契約数量等報告書」が提出できる等の要件を満たす次のいずれかの方 ①認定農業者 ②認定新規就農者 ③集落営農組織	補助率等	米、麦、大豆等の当年産収入額が、過去の平均収入を下回った場合に、その差額の9割を補填
募集期間	新たに①、②になることを希望する方は、令和7年5月20日までに認定申請手続きが必要です。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

サル及びクマの捕獲活動を支援します！

No. 24 有害鳥獣捕獲報奨金			
事業概要	有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため、サル及びクマの捕獲に対して報奨金を交付します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/yuugaityouju-hokakuhousyoukin.html  二次元コード	令和7年度 予算額	150万円
交付対象者	市鳥獣被害対策実施隊	補助率等	10,000円/頭
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 鳥獣対策係 TEL 40-4155

地域農業者とハンターの協働によるクマの駆除活動を支援します！

No. 25	地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金		
事業概要	地域が一体となった有害鳥獣駆除活動を推進するため、地域農業者等とハンターの協働によるクマの駆除活動に対し、捕獲実績に応じて支援金を交付します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/kuma-2mannenn.html  二次元コード	令和7年度 予算額	50万円
交付対象者	市内に住所を有し、次の要件を満たす方 ・ハンター及び農業者等で構成される4名以上の団体であること ・構成員の農業者等は狩猟免許を有していないこと ・構成員のハンターは農業者等の居住する地域を活動拠点とし、第1種銃猟免許及びわな猟免許を有すること	補助率等	2万円/頭 (上限額：10万円)
募集期間	令和7年4月以降、受付開始。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 鳥獣対策係 TEL 40-4155

農作物被害軽減のための侵入防止柵整備を支援します！

No. 26	侵入防止柵整備事業 新規		
事業概要	有害鳥獣による農作物被害を防止するため、農地への侵入防止対策としての電気柵整備及び電気柵とワイヤーメッシュ柵を組み合わせた複合柵の整備に対し、資材等購入費の一部を支援します。 <市のHP> 令和7年5月中に公開予定	令和7年度 予算額	395万円
交付対象者	市内に住所又は事務所を有する次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体	補助率等	対象経費の1/3以内 (上限額：電気柵15万円、複合柵40万円)
募集期間	令和7年6月以降、予算の範囲内で随時受付。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 鳥獣対策係 TEL 40-4155

ハンターの育成・確保の取組を支援します！

No. 27	鳥獣害防止対策事業費補助金のうちハンターの育成・確保支援		
事業概要	ハンターの育成・確保を図るため、狩猟免許等の新規取得支援のほか、経験の浅いハンターを対象とした射撃技術向上のための講習会及び中級以上ハンターの射撃技術向上のための講習会を開催します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/menkyo_josei.html	令和7年度 予算額	3,084.4万円 の内数
交付対象者	①狩猟免許等の新規取得支援 市内に住所を有し、要件を満たす有害鳥獣捕獲に協力できる方 ②初心者向け射撃講習会 市内に住所を有し、狩猟免許取得後概ね3年以内の方 ③射撃スキルアップ講習会 市内に住所を有し、狩猟免許取得後概ね9年以内の方	補助率等	①対象経費の10/10 ②・③参加費無料
募集期間	①は令和7年5月以降、予算の範囲内で随時受付。 ②③は春～秋開催予定。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 鳥獣対策係 TEL 40-4155

農作物被害防止のための緩衝施設整備を支援します！

No. 28	緩衝施設整備事業（森林環境推進事業費補助金）		
事業概要	鳥獣が出没しにくい環境を作るため、山林と農地との間に身を隠すことのできない見通しの良い地帯を整備する際の経費の一部を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/ringyo/sinrinkankyouhozyo050401.html	令和7年度 予算額	100万円 の内数
交付対象者	市内に住所又は事務所を有する次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体	補助率等	対象経費の1/2以内 （上限額：150,000円/10a※） ※取組内容により異なるため、個別にお問い合わせください
募集期間	予算の範囲内で随時受付。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 総務係 TEL 40-7103

りんご生産の基礎的な知識・技術を習得できる講座を開催します！

No. 29	ひろさきスタートアップ塾 拡充		
事業概要	農業新規参入者等の就農直後の経営安定化を図るため、 ①就農前に理解すべき基礎的な知識・技術習得を目的とした講座〈ファースト〉 ②基礎的な知識・技術を深掘りする内容の講座〈ファースト+（プラス）〉を開催します。 ＜市のHP＞ https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2024-0307-1002-36.html	令和7年度 予算額	85万円
対象・定員	①ファースト りんごの栽培や経営の知識・技術がない初心者 【拡充】②ファースト+（プラス） 普段から年間を通じた作業をしているりんご栽培経験者（始めてから3年以内） ※共に定員20名程度	開催内容	①ファースト（年10回程度） 実技研修：摘果、防除、剪定等の栽培技術 座学研修：りんご生産の基礎知識 視察研修：省力樹形等の園地、りんご関連産業施設など ②ファースト+（年5回程度） 摘果や病害虫の防除・治療、剪定などの実技研修及び視察研修など ※共に受講料無料
募集期間	令和7年4月11日まで。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

就農に向けた準備資金を支援します！

No. 30	就農準備資金事業【国事業】		
事業概要	就農準備を円滑に行えるようにするため、県が認める研修機関等（農業大学校、先進農家等）で研修を受ける就農希望者に対し、資金を交付します。 ＜（公社）あおもり農業支援センターのHP＞ http://aomori-nogyoshien.jp/business/syuno/	令和7年度 予算額 （国）	107億円 の内数
交付対象者	就農予定時に原則49歳以下の研修生	補助率等	12.5万円/月（150万円/年） × 2年間（最長）
募集期間	県の公募スケジュールによりますので、詳細はお問い合わせください。 ※申請先は（公社）あおもり農業支援センターとなります。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

就農に向けた実践的な技術指導や地域定着をサポートします！

No. 31	農業里親研修等推進事業		
事業概要	非農家からの新規参入を始めとする新規就農を促進するため、里親農家が就農希望者を受け入れ、実践的な技術指導や地域定着をサポートします。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2020-0630-1423-36.html	令和7年度 予算額	885万円
支援対象者	研修開始時に次のいずれかを満たす方 ①親が農業者でないこと ②親が農業者で、親と異なる栽培品目での経営を志すこと	研修内容	①トライアル研修（短期研修） 1～5日間で通算12日間 ②里親実践研修 中長期研修（1年以上3年以内）
募集期間	随時受付。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

里親実践研修を受講する就農希望者等の住居費を支援します！

No. 32	就農希望者等住居確保事業		
事業概要	農業研修初期の不安定な時期をサポートするため、里親実践研修を受講する新規参入希望者等がアパート等を賃借する場合の家賃の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/sinnkisannnyuukasokuka.html	令和7年度 予算額	228万円
交付対象者	定住自立圏（近隣7市町村）以外から、研修開始日前日から起算して2年以内に転入した次のいずれかの方 ①里親実践研修受講者 ②国の「雇用就農資金」を活用して農業者等に雇用される研修生	補助率等	家賃の2/3以内 （上限額：5万円/月※×2年間（最長）） ※単身世帯の場合、上限額：3万円/月
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

就農直後に必要な機械・施設等の導入や経営資金を支援します！

No. 33	新規就農者育成事業【国事業】		
事業概要	新規就農を促進するため、経営の不安定な就農初期段階の資金を交付するほか、経営発展のための機械・施設等の導入を支援します。 ①経営開始資金：就農直後の経営を確立する資金を交付します。 ②経営発展支援事業：機械・施設等の導入、改植等を支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2022-0411-0945-36.html	令和7年度 予算額	1.1億円
交付対象者	独立・自営就農時に原則49歳以下の認定新規就農者で、次世代を担う農業者となることに強い意欲を有している方	補助率等	①経営開始資金 交付額：12.5万円/月（150万円/年） × 3年間（最長） ②経営発展支援事業 補助率：75%以内 （上限額：750万円） ※①を活用した場合は375万円 ※夫婦共同申請の場合、 ①・②の交付額及び上限額は1.5倍
募集期間	国の公募スケジュールによりますので、詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 Tel 40-0767

雇用就農による担い手の確保・育成を支援します！

No. 34	雇用就農資金事業【国事業】		
事業概要	雇用就農を促進するため、原則49歳以下の就農希望者を新たに雇用して技術等を習得させる農業者等に対して資金等を交付します。 <農業をはじめ.jp（全国農業会議所）のHP> https://www.be-farmer.jp/farmer/employment/fund/	令和7年度 予算額 （国）	107億円 の内数
交付対象者	原則49歳以下の就農希望者を新たに雇用して技術等を習得させる農業者、農業法人等	補助率等	雇用就農者1人当たり年額最大60万円 × 4年間（最長）
募集期間	第1回：令和7年3月4日～4月7日 第2回：令和7年7月～8月（予定） 第3回：令和7年10月～11月（予定）	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 Tel 40-0767 ※申請先は青森県農業会議となります。

雇用就農資金に上乗せ支援します！

No. 35	雇用就農促進支援事業		
事業概要	雇用就農を促進するため、国の「雇用就農資金」を活用し、農業者等が原則49歳以下の就農希望者を新たに雇用して技術等を習得させる研修等を実施する際の経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/koyoushuunou.html	令和7年度 予算額	1,840万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有する農業者、農業法人等で、「雇用就農資金」を活用し、研修等を実施する方	補助率等	雇用就農者1人当たり最大5万円/月 ×最初の2年間（最長）
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。 ※国の「雇用就農資金」に採択されることが要件となります。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

集落営農組織の活性化に向けた取組を支援します！

No. 36	集落営農連携促進等事業【国事業】		
事業概要	地域において重要な役割を担う集落営農組織が将来にわたって持続的に発展し、安定的に高品質な農産物の生産が可能となるよう、集落営農組織の連携・合併による広域展開での効率的な生産・販売体制の確立等に向けた取組を総合的に支援します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/shurakueinou.html	令和7年度 予算額	1,000万円
交付対象者	①市内に事業所を有する集落営農組織 ②市内に事業所を有する集落営農組織が主たる構成員となった連携組織	補助率等	①集落ビジョン策定に要する経費 定額 ②集落ビジョンの実現に向けた取組 ・中核となる若者等の確保 定額（上限額100万円/年・3年間（最長）） ・収益力の柱となる経営部門の確立 定額 ・組織の法人化 定額（25万円） ・共同利用機械等の導入 1/2以内 ※①及び②の支援を合わせて 上限額1,000万円・3年間（最長）
募集期間	令和7年2月6日～2月18日で終了。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農地支援係 TEL 40-0656

研修会の開催や農業簿記ソフトの導入等を支援します！

No. 37	持続可能な農業経営確立事業 拡充		
事業概要	担い手の継続的・安定的な経営発展を推進するため、以下の経費の一部を補助します。 ①研修会の開催・参加（農業者等で組織する団体のみ） （例）青色申告・労務管理・先進事例視察等の研修会 等 ②経営の高度化（データ活用経営の推進等） （例）簿記等営農支援ソフトの導入、土壌診断の実施 等 ③求人情報の発信 （例）求人情報サイトへの登録手数料、移住・就農イベントへの出展 等 【拡充】④販路開拓に係る取組（新規就農者2/3以上で組織する団体のみ） （例）県内外販売イベントへの出店 等 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2023-0126-2030-36.html	令和7年度 予算額	80万円
交付対象者	市内に住所を有する次のいずれかの方 ①5戸以上の農業者等で組織する団体 ②認定農業者 ③認定新規就農者 ④3戸以上の農業者等（新規就農者2/3以上）で組織する団体 ※事業によって対象者が異なるため実施する際はお問い合わせください。	補助率等	対象経費※1の1/2以内※2（上限額：10万円） ※1 謝金・旅費・消耗品費・印刷製本費 等 ※2 研修会参加者の過半数が検診（健診）を受診する場合、補助率は2/3以内
募集期間	令和7年4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 担い手育成係 TEL 40-0767

6次産業化など、農山漁村発イノベーションを支援します！

No. 38	地域資源活用価値創出推進事業【国事業】		
事業概要	農山漁村における所得や雇用機会の確保等を図るため、2次・3次産業と連携した加工・直売に係る商品開発、農林水産物や農林水産業に関わる多様な地域資源を新分野で活用した商品・サービスの開発、これらに係る研究開発等を支援します。 <国のHP> https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html	令和7年度 予算額 （国）	73.9億円 の内数
交付対象者	・農林漁業者 ・商工業者の組織する団体 ・民間事業者 ・公益社団法人 ・公益財団法人 ・特定非営利活動法人 等	補助率 等	定額、対象経費の1/2以内 （上限額：500万円）
募集期間	国の公募スケジュールによりますので、詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農産係 TEL 40-0504

1日農業バイトアプリ「daywork」を運用しています！

No. 39	1日農業バイトアプリdayworkの運用について		
事業概要	補助労働力を確保するための求人募集ツールとして、農業者と求職者を1日単位で結びつける1日農業バイトアプリ「daywork」を運用しています。 <①市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2021-0914-1122-36.html <②運営会社のHP> https://day.work  ①二次元コード  ②二次元コード		
利用対象者	①求人者（農業者等） 市内に住所を有する農業者等 ②求職者（アルバイト） 誰でも	利用料	①求人者（農業者等） 無料 ②求職者（アルバイト） 無料
問合せ先	求人者（JA組合員） JAつがる弘前 TEL 82-1052 JA相馬村 TEL 84-3215 JA津軽みらい TEL 92-3311		求人者（JA非組合員）及び求職者 弘前市農林部農政課 地域経営係 TEL 40-7102

補助労働力の確保のためのトイレの設置を支援します！

No. 40	農業労働力雇用環境整備事業 拡充		
事業概要	補助労働力の確保のための受入環境を整備するため、農地等へのトイレの設置に要する経費の一部を補助します。 <市のHP> https://city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/koyoukankyouseibi.html  二次元コード	令和7年度 予算額	300万円
交付対象者	①市内に住所を有する農業者 ②市内に本店又は主たる事業所を有する農業法人 〈主な要件〉 ・経営面積が1ha以上あること。 【拡充】ただし、認定新規就農者については面積要件なし。 ・親族以外の雇用があること。	補助率 等	対象経費の1/2以内 (上限額：10万円)
募集期間	令和7年度4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ 先	弘前市農林部農政課 地域経営係 TEL 40-7102

農福連携への新規参入や工夫の見える化を後押しします！

No. 41	農福連携促進事業		
事業概要	農福連携に新たに取り組む農業者や工夫の見える化・共有化等に取り組む農業者等が農作物の生産から販売に係る作業を委託等する際の経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/2021-1221-0949-36.html	令和7年度 予算額	89.7万円
交付対象者	市内に住所又は本店を有する農業者又は農業法人で、障がい福祉事業所に農作業を委託又は障がい者等を直接雇用し、次のいずれかに該当する場合 ①新たに取り組む場合 ②工夫の見える化・共有化に取り組む場合	補助率等	1日当たりの単価※×作業日数（上限15日）又は対象経費の実支出額の合計額のいずれか少ない額の ①の場合 2/3以内 ②の場合 1/3以内（1回限り） ※1日当たりの単価上限 障がい福祉事業所（A型）：19,060円 障がい福祉事業所（B型）：7,000円 直接雇用：3,812円
募集期間	令和7年度4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 地域経営係 Tel 40-7102

農地の集約化等に必要となる遊休農地の再生を支援します！

No. 42	遊休農地再生事業 拡充		
事業概要	農地の集約化等を図るため、遊休農地の再生利用活動※に要する経費の一部を補助します。 ※雑木の除去、整地、土壌改良、有機質資材の投入等 <対象農地>農地法第32条第1項第1号及び第2号に規定する遊休農地 ○第1号 耕作されていなく、今後も耕作する見込みがない農地 【拡充】○第2号 農業上の利用の程度が周辺と比べて著しく劣っていると認められる農地 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/yukyunouchisaisei.html	令和7年度 予算額	200万円
交付対象者	新たに所有権の移転、賃借権の認定等により遊休農地を取得した次のいずれかの方 ①農業者 ②農業法人 ③農業者等で組織する団体	補助率等	対象経費の1/2以内 （上限額：補助対象面積に100,000円/10aを乗じた額）
募集期間	令和7年度4月1日～4月30日。追加公募する場合がありますので、詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農地支援係 Tel 40-0656

放任園の伐採処理等を支援します！

No. 43 りんご放任園解消対策事業			
事業概要	病害虫等の温床となるりんご放任園の解消を図るため、放任樹の伐採、抜根、撤去等に要する経費の一部を補助します。 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/houninen-kaishou.html  二次元コード		令和7年度 予算額 3,362.4万円
交付対象者	市内に住所を有する次のいずれかの方 ①3戸以上の農業者等で組織する団体 ②認定農業者 ③認定新規就農者	補助率等	①調査・交渉経費：15,000円 ②処理対策経費（※） 伐採23本以上/10aの場合 117,512円/10a以内 伐採23本未満/10aの場合 5,108円/本以内
募集期間	令和7年5月以降、予算の範囲内で随時 受付予定。 最新情報・詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部りんご課 生産振興係 TEL 40-7105

地域の共同による農地の維持や農道等の簡易な補修等を支援します！

No. 44 多面的機能支払交付金			
事業概要	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、農道、水路等）の質的向上を図る活動を支援します。 （活動例） ・農地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動 ・農道や水路等の施設の軽微な補修 等 <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/tamenteki-saido.html  二次元コード		令和7年度 予算額 1.6億円
交付対象者	市内で耕作する農業者又は 農業者及びその他の者（地域住民、 団体等）で構成される 活動組織又は広域活動組織	補助率等	<交付額の上限> 田 9,200円/10a 畑 5,080円/10a ※活動内容により異なります。
募集期間	令和7年度は受付終了。 ※令和8年度以降の取組を希望する場合は 前年の8月末までにご相談ください。 詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 総務係 TEL 40-7103

中山間地域における農道や水路等の管理等を支援します！

No. 45	中山間地域等直接支払交付金		
事業概要	中山間地域等での農業生産を維持するため、農用地を維持管理していくための協定を締結した集落等が、協定に基づき農業生産活動を行う場合に、傾斜や地目、面積等に応じて交付金を交付します。 (取組活動例) ・耕作放棄の発生防止活動、農道や水路等の管理など ・周辺林地管理、景観作物の作付、体験農園など ・一人暮らし高齢者宅の見回り・除雪など <市のHP> https://www.city.hirosaki.aomori.jp/sangyo/nogyo/tyuusankan.html	令和7年度 予算額	6,213.8万円
交付対象者	集落等を単位とする協定を締結し、5年間農業生産活動等を継続する農業者等	補助率等	傾斜や地目、取組内容により異なるため、個別にお問い合わせください。 (例) 田(急傾斜地) : 21,000円/10a 田(緩傾斜地) : 8,000円/10a 等
募集期間	詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農政課 農地支援係 TEL 40-0656

国事業の対象とならない農道や水路等の整備を支援します！

No. 46	土地改良事業		
事業概要	農業生産基盤の整備を推進するため、以下の取組を支援します。 ①小規模農道整備 : 農道の舗装、敷砂利、補修等 ②かんがい排水 : 農業用排水施設等の新設・改修等 ③農地整備 : ほ場整備、土層改良、暗きょ排水整備等 等 ※この他、国の様々な事業もありますので、ご相談ください。 <国のHP> https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/nn/shoukai/index.html	令和7年度 予算額	1,600万円
交付対象者	市内に受益地を有する ①土地改良区 ②共同施行者(当該事業を共同で行う数人の者で構成) ③市内に本店又は支店を有する農業協同組合	補助率等	①かんがい排水 50%以内 ②小規模農道整備 ・舗装 55%以内 ・敷砂利 35%以内 ・補修 45%以内 ③農地整備 30%以内
募集期間	4月以降、予算の範囲内で随時受付。詳細はお問い合わせください。	問合せ先	弘前市農林部農村整備課 農村整備係 TEL 40-2955